グローバルな視点で学びを考える金色を



高校生グローバルスクール2018開催!

2018年 7月27日(金)

2018年 8月4日(土)

3月23日(土)**24日**(日)

※第3回は1泊2日となります。 ※日程については変更の可能性があります。

高校生グローバルスクールは西東京国立三大学の新しい教育プログラムです。三大学共通のグローバルテーマを、人文社会科学、理工学、農学などのさまざまな視点から学修し、ディスカッションを通して分野を横断する協働について実践的に学びます。 みなさんの関心のある分野が文化系か理工系かを問わず参加して頂けます。

詳しくはWEBへ ▶ ▶ ▶ http://www.tufs-tuat-uec.jp/



西東京三大学連携 **協働高大接続教育プログラム** 電気通信大学・高大接続教育センター (アドミッションセンター内) 電話:042-443-5914





2017年度

「高校生グローバルスクール」のご紹介

現代のグローバル社会が抱えるさまざまな課題の解決には、これまでの文系・理系と呼ばれる枠組みを超えた分野を 横断する発想が求められています。私たち、東京外国語大学・東京農工大学・電気通信大学の三大学は、西東京地区 の半径5km圏内にある立地を活かして結集し、高度な専門性を持ちながら、従来の文系や理系の枠組みを超え協働し て、グローバル社会の課題解決に取り組むことのできる学生を育てることを目標に掲げ、活動を行ってきました。

2017年度からは高校1年生と2年生を対象に、文系・理系の枠組みを超えた学びを体験できる「高校生グローバルスクール」を開講しました。2018年春季高校生グローバルスクールでは、2015年の国連のサミットで採択された、2030年までに地球規模で解決を目指す17の「持続可能な開発目標(SDGs)」の1つである「貧困をなくそう(NO POVERTY)」をテーマとして選びました。高校生グローバルスクールでは、大学生や大学院生との交流を通して、関心の異なる高校生の皆さんが協働しながら課題解決に取り組む学びを体験します。







2018年春季三大学グローバルスクール

参加者の声

Oさん Y高校 I 年

勉強したいと思っている分野は言語や文化です。なかでもイスラム教や中東、西アジア等の文化を学びたいです。イスラムの国は寄付文化が根付いているなどすばらしい面がたくさんあるんです。スクールではディスカッションばかりやるのかと思いきや講義が多く、新しい知識をたっぷり身に付けられました。高校生の時にこのようなスクールに参加した大学生のファシリテーターの方もいて、私も将来、同じように関われるのもいいなと思いました。

Sさん O高校2年

農学を勉強して食品関係に進みたいです。一番身近な存在である食べ物の分野に自分が関わって何か作り出せたら素敵ですね。スクールのテーマは貧困で、食料との関係にも興味がわきました。例えば遺伝子組み換え技術や、土地に合った農産物を研究すれば、貧困の解決に繋がるかもしれません。スクールは独特で新鮮ですね。高校の授業は受け身で進むけど、スクールは自分の意見を求められる。私はあまり発言するのは得意じゃないけど、いろいろ経験を積めるいい機会でした。

Nさん N高校2年

大学で勉強したいと思っているのは工学で、地球環境の健全化や貧困の解決、持続可能な開発目標の実現などがめざせる学科に入りたいと思っています。地球上のさまざまな問題の解決は、文系の領域だと捉えられがちですが、好きな理系側からどういうアプローチがあるかに着目したいです。私はけっこうモノゴトをマクロで見ちゃう傾向があるのですが、今回のプロジェクトで、解決のためにミクロな視点も併せて必要だと気づきました。農学とか工学などの大学でもSDGsに取り組んでいることを知れたのはよかったです。スクールは、自分の見ている世界はわずかだと気づかせ、世界を広げてくれますね。